



▲急がれる二子南交差点周辺整備の事業化

## 交差点周辺整備の事業化を

答弁 = 交渉が整えば予算化も



緑生会

河南 博

「町道「子古田線」の道路拡幅と「二子南交差点」の改良事業については、予算特別委員会、行政懇談会などでその実現に向けて、質問提言もしてきたが、遅々として進んでいない。

同交差点は東西から進入する車両のほとんどが本町の新島に向かう車両で、通勤の抜け道となっており、他市町の車も多く、ラッシュ時には、自転車で通行する人や歩行者が大変危険な状況におかれています。

交差点の改良は、土山方面から「二子方面」に進行する曲がり角の隅切りを行うもので、この整備の事業化を図り、速やかに実現に向けての予算化を図るべきでは

### 答弁＝木村理事

町としても交差点の隅切

りの改良だけでも早期に実施したいとの思いで、地権者に協力をお願いしていますが、当土地は賃貸借契約を締結されていることとあり、交渉を重ねてはきているものの、理解が得られず、進展していないのが現状です。

### 工場跡地に企業誘致を

今後もし引き続き、地元関係者の協力も得ながら、地権者と交渉を行い、交渉が整うようであれば予算化をしたいと思います。

現在、播磨町新島の旧丸誠重工(株)の跡地10万平方メートルが、同企業が撤退したままの状態になっている。シャープ(株)が建設を検討している新工場の候補地として姫路市を予定していたが、堺市が急浮上してきた

### 答弁＝柘田理事 町の持ちかけは困難

旧丸誠重工(株)跡地については、現在、他の法人が取得されている。取得後、一度、建築確認申請の提出があったものの、取り下げられたと聞いている。企業が進出するまでは、雇用促進など様々なメニューがあると考ええる。

しかしながら、一人の所有地に対して町が工場建設などをサポートすることは非常に難しいと考えている。



▲車両貸出制度により地域づくり活動を支援

## 町公用車貸出制度の創設を

答弁 = 実施に向け規定の整備



緑生会

福原 隆泰

参画と協働の推進支援策として、住民が主体的に取り組む活動を支援する制度として公用車の有効活用を図り、軽トラックなど車両貸出制度を実施できないか、の整備を進めたい。

### 答弁＝柘田理事

貸出対象団体、対象車両損害保険の加入など検討課題はあるものの、公用車貸出制度の実施に向け、規定の整備を進めたい。

### 温室効果ガス削減は

京都議定書目標達成計画において、公的機関の率先的取り組みが欠かせない。庁舎照明の更新や中央公民館の空調設備の更新にあたって、温室効果ガスの削減を率先するためにいかに取り組むのか。

### 答弁＝柘田理事

省エネ仕様設備を採用  
照明は省エネ仕様の蛍光

灯を採用し、空調機器は灯油から電気方式に変更し、更に最適化運転を図って二酸化炭素排出量を削減する。

### 住民のアイデアを

啓発を図るために温暖化防止のアイデアを住民から募るコンクールの開催は。

### 答弁＝柘田理事

環境講座で機会を創出  
住民が自発的に参加できる機会として環境講座の開催を継続して実施し、自発的に参加できる環境をつくり普及啓発を図る。

### 雨水利用の普及啓発を

ため池文化に代表される水を生かした生活様式に雨水利用を積極的に進める導入促進の制度設計を。

### 答弁＝柘田理事

県下の状況等調査する

透水性舗装など雨水流出抑制に取り組んでいる。雨水貯留はスエーデンの問題があり、簡易に雨水枿を活用したこともあったが、蚊の発生などにより推進に至っていない。今後調査・研究したい。

### 答弁＝柘田理事

望海交通公園の活用は  
活用頻度の極めて低い、望海地区交通公園の活用方法について、アイデアを住民に委ね、身近な臨海地区になるように、更地として整備をし、地域が主体となる管理委託の制度を作れないか。

### 答弁＝柘田理事

今後の検討課題とする  
利用の状況は決して高いものではない。現状は加古川警察署の協力で小学1・3年生を対象に実地指導している。「ウオータフロン」整備基本計画に基づいた大規模な再整備は、実現できていない。同公園は平成20年度まで(財)臨海管理センターへ管理を委託しているため今後検討していきたい。